# 平成31年度

# 登米市老人保健施設事業会計予算書

並びに予算に関する説明書

〔2月1日提出〕

宮城県 登米市

#### 議案第20号

#### 平成31年度登米市老人保健施設事業会計予算

(総 則)

第1条 平成31年度登米市老人保健施設事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 利用定員数	入	所	通	所

75人 30人

24,888人 7,725人 240人

うち短期入所者数 3,294人

うち短期入所者数 9人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 老健事業収益		440,431千円
第1項 事業収益		419,727千円
第2項 事業外収益		20,704千円
	支	出
第1款 老健事業費用		446,723千円
第1項 事業費用		433,482千円

第1項 事業費用433,482千円第2項 事業外費用12,241千円第4項 予備費1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 資本的収入		52,297千円
第1項 出資金		40,540千円

第7項 他会計負担金

11,757千円

支 出

第1款 資本的支出

52,297千円

第1項 建設改良費

11,757千円

第4項 償還金

40,540千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる項目、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限度額
給食業務委託(平成31年度追加分)	平成 32 年度	416 千円
自動ドア保守業務委託(平成 31 年度追加分)	平成 32 年度	3 千円
貯水槽清掃業務委託(平成31年度追加分)	平成 32 年度	2 千円
施設管理業務委託(平成31年度追加分)	平成 32 年度から 平成 33 年度まで	209 千円

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 事業費用と事業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1)職員給与費

291, 433千円

(2) 交 際 費

29千円

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産購入限度額は、17,374千円と定める。

平成31年2月1日提出

登米市長 熊 谷 盛 廣

# 予算に関する説明書

4		ページ
1.	平成31年度登米市老人保健施設事業会計予算実施計画	
	収益的収入及び支出	6
	資本的収入及び支出	7
2.	平成31年度登米市老人保健施設事業予定キャッシュ・フロー計算書	9
3.	給与費明細書	1 0
4.	債務負担行為に関する調書	1 7
5.	平成31年度登米市老人保健施設事業予定貸借対照表	18
6.	平成30年度登米市老人保健施設事業予定損益計算書	2 1
7.	平成30年度登米市老人保健施設事業予定貸借対照表	2 2
8.	注記事項	2 4
9.	収益的収入及び支出明細書	2 6
10.	資本的収入及び支出明細書	3 2
11.	損益計算書の推移	3 4
12.	貸借対照表の推移	3 5

# 平成31年度登米市老人保健施設事業会計予算実施計画 収益的収入及び支出

### 収 入

48	<i>/</i> \															
	款			項					目				予定額	(千円)	備	考
1 老	健事業収益													440, 431		
		1	事	業収	ス 益									419, 727		
						1	入	所	介	護	収	益		279, 815		
						2	短	期フ	へ所	介	護収	は益		54, 694		
						3	通	所	介	護	収	益		81, 885		
						4	居	宅	介	護	収	益		3, 137		
						5	そ	0	他	事 弟	美 収	益		196		
		2	事業	と 外」	仅益									20, 704		
						1	受	取	利,	息酉	己当	金		1		
						2	他	会	計	補	助	金		5, 769		
						4	負	担	金	交	付	金		9,670		
						5	長	期	前	受 金	え 戻	入		5, 104		
						6	そ	の化	也事	業?	外収	益		160		

支 出

文	出															
	款			項					目				予定額	(千円)	備	考
1	老健事業費用													446, 723		
		1	事	業	費用									433, 482		
						1	給		与			費		291, 433		
						2	材		料	•		費		8,888		
						3	経					費		106, 992		
						4	減	価	償	•	却	費		25, 348		
						5	資	産	減		耗	費		122		
						6	研	究	研		修	費		699		
		2	事	業タ	卜費用									12, 241		
						1		払	利			び		9, 720		
							企	業化	責 取	打	文 諸	費		-		
						3	雑		損	į		失		2, 521		
		4	予	俿	黄									1,000		
						1	予		備	İ		費		1,000		

# 資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款		項					目				予定額	(千円)	備	考
1資本的収入												52, 297		
	1 出	資	金									40, 540		
				1	出		貨	Ĭ		金		40, 540		
	7 他	会	計									11, 757		
	負	担	金	1	他	会	計	負	担	金		11, 757		

支 出

ŕ						_					_						/			1.4
		款			J	頁					E					予定額	(千円)	備	-	考
1	資	本 的	支 出														52, 297			
				1	建設	改良	良費										11, 757			
								1	建	物力	及	び	構	築	物		3, 757			
								2	資	産		購	入		費		8,000			
				4	償	還	金										40, 540			
								1	企	業	債	賃	i i	眾	金		40, 540			

### 平成31年度登米市老人保健施設事業予定キャッシュ・フロー計算書 (平成31年4月1日から平成32年3月31日まで)

		(単位:千円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益(△は損失)	$\triangle$ 6, 292
	減価償却費	25, 348
	固定資産除却費	122
	固定資産の取得による控除対象外消費税雑損失	1, 069
	長期前受金戻入額	△ 5, 104
	受取利息及び受取配当金	$\triangle$ 1
	支払利息	9, 720
	未収金の増減額(△は増加)	△ 5,815
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 60
	小 計	18, 987
	利息及び配当金の受取額	1
	利息の支払額	△ 9,720
	業務活動によるキャッシュ・フロー	9, 268
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	$\triangle$ 11, 757
	他会計からの負担金による収入	11, 757
	投資活動によるキャッシュ・フロー	0
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	100,000
	一時借入金の返済による支出	△ 100,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	$\triangle$ 40, 540
	他会計からの出資による収入	40, 540
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
	資金増加額(△は減少)	9, 268
	資金期首残高	19, 045
	資金期末残高	28, 313

#### 1 総 括

		職員	<b>数</b>		給
	区 分	特別職	一般職	報酬	給 料
		(人)	(人)	(千円)	(千円)
本	損益勘定支弁職員		(1) 24	95, 749	87, 503
本年度	資本勘定支弁職員				
及	合 計		(1) 24	95, 749	87, 503
前	損益勘定支弁職員		(1) 22	95, 115	81, 048
年度	資本勘定支弁職員				
及	合 計		(1) 22	95, 115	81, 048
	損益勘定支弁職員		2	634	6, 455
比 較	資本勘定支弁職員				
	合 計		2	634	6, 455

#### 注 () 内は再任用短時間勤務職員外書き

垂		管理職手当	初任給調整手当	扶養手当
当		(千円)	(千円)	(千円)
0	本年度	395		1, 512
内	前年度	395		1, 392
訳	比較			120

垂	区分	休日勤務手当	夜間勤務手当	宿日直手当
当	区分	(千円)	(千円)	(千円)
0	本年度	34	1, 450	
内	前年度	31	1, 368	
訳	比較	3	82	

### 2 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳(千円)	
		給与改定に伴う増減分	
給 料	6, 455	昇給に伴う増加分	
		その他の増減分	
職員手当	∧ 14 07E	制度改正に伴う増減分	
	△ 14,075	一	

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区	分	行政職
本 年 度	平均給料月額(円)	377, 000
平成31年4月1日	平均給与月額(円)	399, 200
現 在	平均年齢 (歳)	54歳9月
前 年 度	平均給料月額(円)	375, 250
平成30年4月1日	平均給与月額(円)	397, 458
現 在	平均年齢 (歳)	53歳9月

与	費		法定福利費(※)	合 計
賃 金	手 当(※)	計		Д <u>Б</u> І
(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	67, 538	250, 790	40, 643	291, 433
	67, 538	250, 790	40, 643	291, 433
	81, 613	257, 776	39, 380	297, 156
	81, 613	257, 776	39, 380	297, 156
	△ 14,075	△ 6,986	1, 263	△ 5, 723
	△ 14,075	△ 6,986	1, 263	△ 5, 723

注 (※)は引当金繰入額を含む。

地域手当	住居手当	通勤手当	単身赴任手当	特殊勤務手当	時間外勤務手当
(千月	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	912	2, 937		4, 271	2, 922
	588	2, 436		3, 448	2, 697
	324	501		823	225

管理職員特別勤和	寒冷地手当	期末手当(※)	期末手当(※) 勤勉手当(※) 児童手当		退職給付費(※)
手当 (千円	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	1, 306	19, 513	13, 858	480	17, 904
	1, 180	18, 104	12, 503	360	37, 067
	126	1, 409	1, 355	120	△ 19, 163

	備    考
191	平成30年人事院勧告に伴う影響額
974	
5, 290	職員の採用・退職、会計間の人事異動等に伴う増減
447	平成30年人事院勧告に伴う影響額
△ 14, 522	職員の採用・退職、会計間の人事異動及び引当金繰入額等の増減

労務職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)
272, 788		267, 386	297, 925
279, 563		290, 557	318, 416
40歳11月		37歳7月	47歳7月
268, 229		257, 733	303, 493
275, 000		281, 500	321, 035
39歳11月		36歳11月	48歳7月

### (2) 初 任 給

区分	行政職	労務職
	(円)	(円)
大 学 卒	180, 700	
短 大 卒		
高 校 卒	148, 600	146, 000

### (3) 級別職員数

	IW EX SY	行 政 職	ķ.				
区分	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数(人)	構成比 (%)	級
	1級			1級			1級
	2級			2級			2級
	3級			3級	4	100.0	3級
本 年 度 平成31年	4級	2	100.0	4級			4級
4月1日 現 在	5級						5級
	6級						
	7級						
	計	2	100.0	計	4	100.0	計
	1級			1級			1級
	2級			2級			2級
	3級			3級	4	100.0	3級
前 年 度 平成30年	4級	2	100.0	4級			4級
4月1日 現 在	5級						5級
	6級						
	7級						
	計	2	100.0	計	4	100.0	計

#### 注 () 内は再任用短時間勤務職員外書き

### (級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級
行政職	定型的な業務を行う職務	高度の知識又は経験を必 要とする業務を行う職務	係長の職務又は職務の複雑、困難及び責任の度がこれと同程度の職務
区分	1級	2級	3級
医療職(1)	医療業務を行う職務	科長等の職務	室長・診療所長の職務
区分	1級	2級	3級
医療職(2)	技師等の職務	困難な業務を行う技師等 の職務	技師等の主任の職務
区分	1級	2級	3級
医療職(3)	准看護師の職務	看護師等の職務	看護師主任等の職務

医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	一般会訓	計の制度
(円)	(円)	(円)	行政職(円)	労務職(円)
303, 900	186, 900	210, 900	180, 700	
		198, 800		
			148, 600	146, 000

医 療 職(1		4	医療 職			医療 職	(3)
職員数(人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数(人)	構成比 (%)
		1級			1級		
		2級	4	57. 1	2級	(1) 5	(100. 0) 45. 5
		3級	1	14.3	3級	5	45. 5
		4級	2	28.6	4級	1	9. 0
		5級			5級		
		6級			6級		
		計	7	100.0	計	(1) 11	(100. 0) 100. 0
		1級			1級		
		2級	3	60.0	2級	(1) 5	(100. 0) 45. 5
		3級	1	20.0	3級	5	45. 5
		4級	1	20.0	4級	1	9. 0
		5級			5級		
		6級			6級		
		計	5	100.0	計	(1) 11	(100. 0) 100. 0

4級	5級	6 級	7級
課長補佐等の職務又は	課長又は室長・事務長	事務局長・経営管理部	医療局長・医療局次
職務の複雑、困難及び責	及び副参事の職務	次長及び参与の職務	長・医療局参与・経営管
任の度がこれと同程度の			理部長及び理事の職務
職務	-		
4級	5 級		
副院長・部長の職務	院長の職務		
4級	5級	6級	
困難な業務を行う技師	技師等の長の職務	困難な業務を行う技師	
等の主任の職務	1文印 寺 47 区 47 1版7分	等の長の職務	
サップコーコック相談4万		· 中ゥスペットの方	
4級	5 級	6 級	
総看護師長・看護師長	看護部長等の職務	困難な業務を行う看護	
等の職務		部長等の職務	

#### (4) 昇給

	区分		合計
	職員数(A	<i>A</i> ) (人)	25
	昇給に係る職員数(I	3) (人)	18
		1 号給(人)	
*		2号給(人)	
本 年 度		3 号給(人)	1
度	 	4号給(人)	17
	73 WI 30 L 1 M C	5 号給(人)	
		6 号給(人)	
		7 号給(人)	
		8 号給(人)	
	比率 (B) / (A)	(%)	72.0
	区 分		合計
	職員数(A	A) (人)	23
	昇給に係る職員数(I	3) (人)	18
		1 号給 (人)	
<del>111</del>		2号給(人)	
前 年 度		3 号給(人)	
度	 	4 号給(人)	18
	77 NU 3VL 1MC	5 号給(人)	
		6 号給(人)	
		7 号給(人)	
		8 号給(人)	
	比率 (B) / (A)	(%)	78. 3

### (5) 特殊勤務手当

区分	全職種	行政職
給料総額に対する比率(%)	4. 88	
支給対象職員の比率(%) (平成31年4月1日現在)	44. 00	
支給対象職員1人当たり平均支給月額(円)	32, 356	
代表的な特殊勤務手当の名称	夜間看護手当	

### (6) 期末手当·勤勉手当

V A	支 給 期 別	川 支 給 率
区 分	6月(月分)	12月(月分)
本 年 度	2. 225 (1. 175)	2. 225 (1. 175)
前 年 度	2. 125 (1. 075)	2. 275 (1. 225)
一般会計の制度	2. 225 (1. 175)	2. 225 (1. 175)

### (7) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者(月分)	25年勤続の者(月分)	35年勤続の者(月分)
支 給 率 等	25. 55625	34. 5825	49. 59
一般会計の制度(支給率等)	25. 55625	34. 5825	49. 59

### (8) その他の手当

	区	分		一般会計の制度との異同
扶	養	手	当	司
地	域	手	当	同
住	居	手	当	同
通	勤	手	当	同

行政職	労務職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)
2	4		7	12
	4		6	8
				1
	4		6	7
	100. 0		85. 7	66. 7
行政職	労務職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)
2	4		5	12
2	4		5	7
2	4		5	7
100.0	100. 0		100.0	58. 3

医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)
		9. 96
		91. 67
		32, 356

支給率計 (月分)	職務上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
4. 45 (2. 350)	有	
4. 40 (2. 300)	有	
4. 45 (2. 350)	有	

最高限度(月分)	その他の加算措置等	備考
49. 59	定年前早期退職特例措置(2%~20%)	
49.59	定年前早期退職特例措置(2%~20%)	

差	異	<i>(</i> )	内	容

### 債務負担行為に関する調書

		前年度末まで	の支払	当該年度以降	峰の支	左の財源
事項	限度額	義務発生(見	込)額	払義務発生う	产定額	内 訳
		期間	金 額	期間	金 額	事業収益等
	千円		千円		千円	千円
給食業務委託	73, 095	平成30年度	22, 421	平成31年度から 平成32年度まで	44, 842	44, 842
自動ドア保守業務委託	425	平成30年度	140	平成31年度から 平成32年度まで	280	280
貯水槽清掃業務委託	211	平成30年度	57	平成31年度から 平成32年度まで	115	115
施設管理業務委託	16, 874			平成31年度から 平成33年度まで	16, 874	16, 874
自家用電気工作物保安管理業務委託	734			平成31年度から 平成33年度まで	734	734
消防設備保守点検業務委託	1, 221			平成31年度から 平成33年度まで	1, 221	1, 221
特別管理産業廃棄物処理業務委託	254			平成31年度から 平成33年度まで	254	254
給食業務委託(平成31年度追加分)	416			平成32年度	416	416
自動ドア保守業務委託(平成31年度 追加分)	3			平成32年度	3	3
貯水槽清掃業務委託(平成31年度追加分)	2			平成32年度	2	2
施設管理業務委託(平成31年度追加分)	209			平成32年度から 平成33年度まで	209	209

# 平成31年度登米市老人保健施設事業予定貸借対照表

(平成32年3月31日)

(単位:千円)

	資産の部	
1 固 定 資 産		
(1) 有形固定資産		
イ 土 地	90, 410	
口建物	980, 560	
減価償却累計額	$\triangle$ 533, 657 446, 903	
ハ構築物	36, 976	
減価償却累計額	$\triangle 30,923$ 6,053	
二器械備品	46, 693	
減価償却累計額	$\triangle 33,256$ 13,437	
ホ 車 両	17, 318	
減価償却累計額	$\triangle$ 10, 244 7, 074	
有形固定資産合計		563, 877
固定資産合計		563, 877
2 流 動 資 産		
(1) 現 金 預 金		28, 313
(2) 未 収 金	67, 125	
貸倒引当金	△ 433	66, 692
(3) 貯 蔵 品		548
流動資産合計		95, 553
資 産 合 計		659, 430

(単位:千円)

### 負債の部

		~ •				
3 固 定 負 債						
(1) 企 業 債						
イ 建設改良費等の財源に					411 671	
充てるための企業債					411, 671	
(2)引 当 金						
イ 退職給付引当金					130, 118	
固定負債合計						541, 789
4 流 動 負 債						
(1) 一 時 借 入 金					25, 000	
(2) 企 業 債					,	
イ 建設改良費等の財源に						
充てるための企業債					41, 354	
(3) 未 払 金					18, 014	
(4) 引 当 金						
イ 賞与引当金					12, 929	
流動負債合計						97, 297
						, <b>_</b>
5 繰 延 収 益						
(1)長期前受金					70, 109	
収益化累計額					△ 11,665	
繰延収益合計						58, 444
負 債 合 計						697, 530
	資	本	$\mathcal{O}$	部		
6 資 本 金						218, 583
7 剰 余 金						
(1) 利 益 剰 余 金						
イ 当年度未処理欠損金				256, 683		
利益剰余金合計					△ 256, 683	
剰 余 金 合 計						△ 256, 683
資本合計						△ 38, 100
負債資本合計						659, 430

### 平成30年度登米市老人保健施設事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1	事業	収益		(	単位:千円)
	(1)	入所介護収益	265, 576		
	(2)	短期入所介護収益	47, 161		
	(3)	通所介護収益	68, 816		
	(4)	居宅介護収益	1,634		
	(5)	その他事業収益	180	383, 367	
2	事業	費用			
	(1)	給与費	282, 804		
	(2)	材料費	8, 997		
	(3)	経費	97, 919		
	(4)	減価償却費	24, 884		
	(5)	資産減耗費	289		
	(6)	研究研修費	513	415, 406	
	事業	利益(△損失)			△ 32,039
3	事業	外収益			
	(1)	受取利息配当金	1		
	(2)	他会計補助金	5, 701		
	(3)	負担金交付金	10, 469		
	(4)	長期前受金戻入	3, 721		
	(5)	その他事業外収益	157	20, 049	
4	事業	外費用			
	(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	10, 499		
	(2)	雑損失	10, 102	20, 601	△ 552
	経常	利益(△損失)			△ 32, 591
5	特別	損失			
	(1)	引当金繰入額	22, 542	22, 542	△ 22,542
	当年	度純利益(△損失)			△ 55, 133
	前年	度繰越利益剰余金(△欠損金)			△ 195, 258
	当年	度未処分利益剰余金(△欠損金)			△ 250, 391

### 平成30年度登米市老人保健施設事業予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位:千円)

659

資	産	$\mathcal{O}$	部

1	固	定	資	産

(1) 有形固定資産

1	土 地		90, 410		
口	建物	977, 144			
	減価償却累計額	△ 513, 995	463, 149		
ハ	構 築 物	36, 976			
	減価償却累計額	△ 30, 120	6,856		
<u> </u>	器械備品	46, 406			
	減価償却累計額	△ 32,080	14, 326		
ホ	車   両	12, 773			
	減価償却累計額	△ 8,855	3, 918		
有	有形固定資産合計			578, 659	
	固定資産合計				578, 6

#### 2 流 動 資 産

(1) 現	金 預	金		19, 045
(2) 未	収	金	61, 310	
貸	倒 引 当	金	△ 433	60, 877

(3) 貯 蔵 品 548

流動資産合計80,470資産合計659,129

(単位:千円)

### 負債の部

	$\sim$	识	<b>V</b> )	머니		
3 固 定 負 債 (1) 企 業 債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債					453, 025	
(2) 引 当 金 イ 退職給付引当金 固 定 負 債 合 計					130, 118	583, 143
4 流 動 負 債 (1) 一 時 借 入 金 (2) 企 業 債					25, 000	
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債					40, 540	
(3) 未 払 金					18, 074	
<ul><li>(4) 引 当 金</li><li>イ 賞与引当金</li><li>流 動 負 債 合 計</li></ul>					12, 929	96, 543
5 繰 延 収 益 (1)長期前受金 収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計					58, 352 △ 6, 561	51, 791 731, 477
6 資 本 金	資	本	Ø	溜		178, 043
7 剰 余 金 (1)利益剰余金 イ 当年度未処理欠損金 利益剰余金合計 剰余金合計 質 本 合計 負債資本合計			_	250, 391	<u>△ 250, 391</u>	$\triangle$ 250, 391 $\triangle$ 72, 348 659, 129

#### 注記事項

#### I 重要な会計方針

- 1 資産の評価基準及び評価方法
  - 貯蔵品

先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法 により算定)。

- 2 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産
    - ・減価償却の方法定額法による。
    - ・ 主な耐用年数

建物 15 年  $\sim 39$  年 構築物 10 年  $\sim 20$  年 器械備品 4 年  $\sim 10$  年 車両 4 年  $\sim 6$  年

- (2)無形固定資産
  - 減価償却の方法定額法による。
- (3) リース資産
  - ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法による。
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。
- 3 引当金の計上基準
  - (1)退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

#### (2) 賞与引当金(法定福利費引当金含む)

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

#### (3)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実積率等による回収不能見込額を計上している。

#### 4 その他会計に関する書類作成の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。

#### Ⅱ 予定貸借対照表関係

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債 (1年以内に償還予定の額も含む) のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、453,025千円である。

# 収益的収入及

収 入				
款項	目	当年度予定額	前年度予定額	比較増減
		千円	千円	千円
1老健事業収益		440, 431	425, 097	15, 334
1事業収益		419, 727	405, 182	14, 545
	1入所介護収益	279, 815	277, 639	2, 176
	2 短 期 入 所 介 護 収 益	54, 694	55, 578	△ 884
	3通所介護収益	81, 885	67, 088	14, 797
	4居宅介護収益	3, 137	4, 683	△ 1,546
	5 そ の 他 事 業 収 益	196	194	2
2事業外収益		20, 704	19, 915	789
	1受取利息配当金	1	1	0
	2他会計補助金	5, 769	5, 581	188
	4 負 担 金 交 付 金	9, 670	10, 469	△ 799
	5 長 期 前 受 金 戻 入	5, 104	3, 721	1, 383
	6 そ の 他 事業外収益	160	143	17

支	: 出				
	款項	目	当年度予定額	前年度予定額	比較増減
			千円	千円	千円
1	老健事業費用		446, 723	453, 622	△ 6,899
	1事業費用		433, 482	421, 505	11, 977
		1 給 与 費	291, 433	278, 452	12, 981

## び 支 出 明 細 書

節		₹ <b>2</b> 日
区分	金額	説明
	千円	
1入所介護収益	279, 815	延 利 用 者 数 21,594人 一日平均利用者数 59人
1 短 期 入 所 介 護 収 益	54, 694	延 利 用 者 数 3,294人 一日平均利用者数 9人
1通所介護収益	81, 885	延 利 用 者 数 7,725人 一日平均利用者数 25人
1居宅介護収益	3, 137	延 利 用 者 数 240人 一日平均利用者数 1人
1 そ の 他 事 業 収 益	196	主治医意見書作成料等
1預 金 利 息	1	預金利息
1他会計補助金	5, 769	一般会計補助金(基礎年金拠出金、児童手当)
1他会計負担金	9, 670	一般会計負担金(企業債利息)
1長期前受金 戻 入	5, 104	長期前受金収益化額
戻入1 その他事業外収益	160	施設使用料等

		節		説明
区	分		金額	₽/L 7/J
			千円	
1 給		料	87, 503	職員給料
2 手	当	等	38, 786	職員手当
4 報		酬	95, 749	非常勤職員報酬
5 法 定	福	利 費	38, 562	共済組合負担金、社会保険負担金、
				公務災害補償基金負担金
6退 職	給	付 費	17, 904	退職手当組合負担金
7賞与	- 引	当 金	10, 848	賞与に係る引当金繰入額
繰	入	額		
8 法 定	福	利費	2, 081	法定福利費に係る引当金繰入額
引 当	金 繰	入額		

款項		目		当年度予定額	前年度予定額	比較増減
	2 材	料	費	千円 8,888	千円 9,054	千円 △ 166
	3 経		費	106, 992	108, 440	△ 1, 448
	4 減 価	i 償 却	費	25, 348	24, 884	464

	区		त्	金額	説明
1薬			費	千円 2,160	薬品費
	護・医			4, 560	介護・医療材料費
3 給	食材	料	費	1, 380	給食材料費(流動食、栄養補助食品)
4 介 消			療費	788	介護・医療消耗備品費
1厚	生福		費	1,834	職員健診費用等
2 報	償	į	費	20	報償費
3 旅	費交	通	費	107	普通旅費
4 職	員 被	後 服	費	30	職員被服費
5 消	耗	口口	費	2, 454	事務消耗品
6 消	耗備	品	費	485	備品購入費
7 光	熱	水	費	11, 286	電気料、水道料、下水道料
8 燃	彩	ŀ	費	9, 999	A重油、ガソリン、LPガス、軽油、灯油代
9 食	彩	ŀ	費	14	食料費
10 印	刷象	本	費	340	印刷物購入費
11 修	綽	Ť	費	4, 992	建物、構築物、器械備品、車両修繕費
12 保	隊	ì	料	787	老健総合保障制度保険、建物災害保険、 自動車保険料
13 賃	佳	i	料	8, 602	リネン・業務衣借上料等
14 通	信 通	越搬	費	996	電話料、郵便料、テレビ受信料等
15 委	刮	î	料	64, 593	給食業務委託、施設清掃委託料等
16 諸	숲	<del>`</del>	費	256	諸会費
17 交		\$	費	29	交際費
21 雑			費	168	自動車重量税、証紙・印紙代等
1 建 減	 価		物費	19, 662	建物減価償却費
2構減	·····································	Ė	物費	803	構築物減価償却費
3 器 減	械価値	備	品費	3, 494	器械備品減価償却費

款項	目	当年度予定額	前年度予定額	比較増減
		千円	千円	千円
	5資産減耗費	122	122	0
	6研究研修費	699	553	146
2事業外費用		12, 241	13, 413	△ 1, 172
	1支払利息及び 企業債取扱諸費	9, 720	10, 499	△ 779
	3雑 損 失	2, 521	2, 914	△ 393
4 予 備 費		1,000	0	1,000
	1予 備 費	1,000	0	1,000

節		
区分	金額	説明
	千円	
4 車 両 減 価 償 却 費	1, 389	車両減価償却費
2固定資産	122	器械備品除却費
除     却     費       2 図     書     費		
2 図 書 費	128	図書購入費
		man I las I I Ha
3 旅 費	294	研修旅費
, TH (A) 11/4 H	255	TT /6-4-10-#
4研究雑費	277	研修参加費
1 企 業 債 利 息	9,670	企業債利息
	3,010	正未良門心
3一時借入金	50	一時借入金利息
利息		
1雑 損 失	2, 521	たな卸資産購入及び建設改良費に係る消費税額
	_, • -1	
1予 備 費	1,000	予備費

# 資 本 的 収 入 及

### 収 入

款	項		目		当年度予定額	前年度予定額	比較増減
1 資 本	的収入				千円 52, 297	千円 61, 703	千円 △ 9,406
1 出	資 金				40, 540		799
		1 出	資	金	40, 540	39, 741	799
7他会	計負担金				11, 757	21, 962	△ 10, 205
		1 他	会計負	担金	11, 757	21, 962	△ 10, 205

### 支 出

	<del>山</del> 款	項				目				当年度予定額	前年度予定額	比較増減
										千円	千円	千円
1 資	本	的支								52, 297	61, 703	$\triangle$ 9, 406
1	建設	改良	良 費							11, 757	21, 962	△ 10, 205
				1 建 構	4	勿 第	及		び 物	3, 757	16, 792	△ 13, 035
				2 資	産	賱	Ė,	入	費	8, 000	5, 170	2, 830
4	償	還	金							40, 540	39, 741	799
				1 企	業	債	償	還	金	40, 540	39, 741	799

# び 支 出 明 細 書

節		説明
区分	金額	成 77
	千円	
1 出 資 金	40, 540	一般会計出資金(企業債元金)
1他会計負担金	11, 757	一般会計負担金(建設改良費)

節		説明		
区分	金額	成元 サクフ		
	千円			
1工事請負費	3, 757	浴槽設備改修		
1 器 械 備 品 購 入 費	3,000			
2車両購入費	5, 000	送迎用福祉車両購入		
1企業債償還金	40, 540	企業債償還元金		

### 平成31年度登米市老人保健施設事業会計

### 損益計算書の推移

(単位:千円、税抜)

	1	Т	(単位:十	
	А	В	比較增	<b>曽減</b>
項目	平成31年度	平成30年度	С	D
	当初	当初	А-В	伸び率
1 事業収益	419,711	405,168	14,543	3.6%
(1) 入所介護収益	279,815	277,639	2,176	0.8%
(2) 短期入所介護収益	54,694	55,578	△ 884	$\triangle 1.6\%$
(3) 通所介護収益	81,885	67,088	14,797	22.1%
(4) 居宅介護収益	3,137	4,683	△ 1,546	△33.0%
(5) その他事業収益	180	180	0	_
2 事業費用	425,272	414,063	11,209	2.7%
(1) 給与費	291,433	278,452	12,981	4.7%
(2) 材料費	8,823	8,997	△ 174	△1.9%
(3) 経費	98,905	101,095	△ 2,190	$\triangle 2.2\%$
(4) 減価償却費	25,348	24,884	464	1.9%
(5) 資産減耗費	122	122	0	_
(6) 研究研修費	641	513	128	25.0%
3 事業利益(△損失) (1-2)	△ 5,561	△ 8,895	3,334	37.5%
4_事業外収益	20,720	19,929	791	4.0%
(1) 受取利息配当金	1	1	0	
(2) 他会計補助金	5,769	5,581	188	3.4%
(3) 負担金交付金	9,670	10,469	△ 799	$\triangle 7.6\%$
(4) 長期前受金戻入				
「ゴバガ川又並広八	5,104	3,721	1,383	37.2%
(5) その他事業外収益	5,104 176	3,721 157	1,383 19	37.2% 12.1%
	·		·	
(5) その他事業外収益	176	157	19	12.1%
(5) その他事業外収益 <b>5 事業外費用</b>	176 <b>20,451</b>	157 <b>20,855</b>	19 △ <b>404</b>	12.1% <b>△1.9%</b>
(5) その他事業外収益 <b>5 事業外費用</b> (1) 支払利息及び企業債取扱諸費	176 <b>20,451</b> 9,720	157 <b>20,855</b> 10,499	19 △ <b>404</b> △ 779	12.1% <b>△1.9%</b> △7.4%
(5) その他事業外収益 <b>5 事業外費用</b> (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 (2) 雑損失	176 20,451 9,720 10,731	157 <b>20,855</b> 10,499 10,356	19  △ <b>404</b> △ 779  375	12.1% △1.9% △7.4% 3.6%
(5) その他事業外収益 5 事業外費用 (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 (2) 雑損失 6 事業外利益(△損失) (4-5)	176 20,451 9,720 10,731 269	157 20,855 10,499 10,356 △ 926	19	12.1%  △1.9%  △7.4%  3.6%  129.0%
(5) その他事業外収益 5 事業外費用 (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 (2) 雑損失 6 事業外利益(△損失) (4-5) 7 経常利益(△損失) (3+6)	176 20,451 9,720 10,731 269 △ 5,292	157 20,855 10,499 10,356 △ 926 △ 9,821	19	12.1% △1.9% △7.4% 3.6% 129.0% 46.1%
(5) その他事業外収益 5 事業外費用 (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 (2) 雑損失 6 事業外利益(△損失) (4-5) 7 経常利益(△損失) (3+6) 8 特別損失	176 20,451 9,720 10,731 269 △ 5,292 0	157 20,855 10,499 10,356 △ 926 △ 9,821 18,704	19	12.1% △1.9% △7.4% 3.6% 129.0% 46.1% 皆減
(5) その他事業外収益 5 事業外費用 (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 (2) 雑損失 6 事業外利益(△損失) (4-5) 7 経常利益(△損失) (3+6) 8 特別損失 9 予備費	176 20,451 9,720 10,731 269 △ 5,292 0 1,000	157 20,855 10,499 10,356 △ 926 △ 9,821 18,704 0	19	12.1% △1.9% △7.4% 3.6% 129.0% 46.1%

### 平成31年度登米市老人保健施設事業会計

### 貸借対照表の推移

資産の部 (単位:千円)

項目		A	В	比較増	減
		平成31年度	平成30年度	С	D
		当初	当初	A-B	伸び率
1 固定資産		563,877	580,131	△ 16,254	$\triangle 2.8\%$
(1)	有形固定資産	563,877	580,131	$\triangle$ 16,254	$\triangle 2.8\%$
	土地	90,410	90,410	0	_
	建物	446,903	464,574	△ 17,671	△3.8%
	構築物	6,053	6,856	△ 803	$\triangle 11.7\%$
	器械備品	13,437	14,373	$\triangle$ 936	$\triangle 6.5\%$
	車両	7,074	3,918	3,156	80.6%
2 流動資産		95,553	93,583	1,970	2.1%
(1)	現金預金	28,313	28,525	$\triangle$ 212	$\triangle 0.7\%$
(2)	未収金	66,692	64,364	2,328	3.6%
(3)	貯蔵品	548	694	△ 146	△21.0%
	資産合計 (1+2)	659,430	673,714	△ 14,284	$\triangle 2.1\%$

### 負債・資本の部

八尺只干了时				
3 固定負債	541,789	579,305	△ 37,516	$\triangle 6.5\%$
(1) 企業債	411,671	453,025	△ 41,354	$\triangle 9.1\%$
(2) 引当金	130,118	126,280	3,838	3.0%
4 流動負債	97,297	95,037	2,260	2.4%
(1) 一時借入金	25,000	25,000	0	
(2) 企業債(短期)	41,354	40,540	814	2.0%
(3) 未払金	18,014	17,946	68	0.4%
(4) 引当金(短期)	12,929	11,551	1,378	11.9%
5 繰延収益	58,444	53,987	4,457	8.3%
(1) 長期前受金	58,444	53,987	4,457	8.3%
負債合計 (3+4+5)	697,530	728,329	△ 30,799	$\triangle 4.2\%$
6 資本金	218,583	178,043	40,540	22.8%
7 剰余金	△ 256,683	△ 232,658	△ 24,025	△10.3%
(1) 利益剰余金	△ 256,683	△ 232,658	△ 24,025	$\triangle 10.3\%$
当年度未処理欠損金	256,683	232,658	24,025	10.3%
資本合計(6+7)	△ 38,100	△ 54,615	16,515	30.2%
負債•資本合計	659,430	673,714	△ 14,284	$\triangle 2.1\%$